

**令和3年度岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会
肺がん部会 概要**

- 1 日 時：令和3年12月22日(水) 13:30～15:00
 2 場 所：オンライン
 3 出席者：

	氏名	所属
委 員	上村 博幸	一般社団法人ぎふ総合健診センター 専務理事
	佐竹 真一	岐阜県医師会 常務理事
	金森 妙子	岐北厚生病院 臨床検査技師
	竹中 明美	岐阜赤十字病院 診療放射線技師
	可知 真樹	市町村保健活動推進協議会保健師部会（恵那市）
オブザーバー	久保田 芳則	可茂保健所 所長
事務局	赤尾 典子	保健医療課長兼健康推進室長
	森 稚加子	主幹兼がん・受動喫煙対策係長
	田口 未夏	技師
	成瀬 萌果	主事

4 内 容：

報告：1 令和2年度岐阜県生活習慣病検診等管理指導審議会肺がん部会議事

2 岐阜県のがんの現状等

- ・肺がん検診においても令和2年度の速報値は検診受診率・院内がん登録者数ともに減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられる。コロナを心配する住民に対し、安心して受けてもらえるよう引き続きアプローチしていく必要がある。
- ・来年度以降、さらにコロナの影響が数値にあらわれることが懸念される。岐阜県の実況を県・市町村・検診機関等で共有し、先手を取って対策を進めていく。

3 がんの予防（肺がん検診）の推進について

(1) 正しいがん検診の実施

(2) がん検診マネジメント

- ・CT検査は被爆のリスク・過剰診断の不利益もあり、死亡率の減少を目的とした対策型検診としては奨められない。CT検査を行う市町村に対しては引き続き部会からの通知を行う必要がある。
- ・質の高いがん検診を行うためにも、県・市町村・検診機関がそれぞれの立場で、チェックリスト等ツールを用い精度管理向上に向けた取り組みを行っていく必要がある。

- ・個人毎の精密検査結果を市町村・検診機関・精密検査機関で共有することは、検診機関の精度管理にも繋がるため、共有できる取り組みが必要である。

(3) がん検診の受診率向上対策

- ・受診率向上のためには、コール・リコールに加えて、特定健診と併せたがん検診の実施、夜間休日の検診体制の整備、検診実施場所の工夫等を行い、受診しやすい環境を作ることも重要。

⇒上記協議結果について、市町村及び検診機関に周知を行い、精度向上に向けた取組みを促していく。